

事 務 連 絡
令和7年 10月 14日

福利厚生センター加入施設（団体）長 様

大分県社会福祉介護研修センター所長

令和7年度ソウェルクラブ大分会員交流事業（事業番号⑰⑱⑲）のご案内について

福利厚生センター事業につきましては、日頃からご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、上記交流事業を別紙「ソウェルクラブ大分事務局ニュース」のとおり実施しますので、
会員の方々に周知していただきますようお願いいたします。

記

- 1 事務局ニュース（Vol.158） 送付数 2部
- 2 会員交流事業申込書 送付数 1枚

※申込締切：10月24日（金）17：00

※申込書は記入漏れのないようお願いいたします。

※申込締切日以降のキャンセルは原則できませんので
ご了承ください。

【担当】大分県社会福祉介護研修センター

（ソウェルクラブ大分事務局）

総務・人材部 松村

TEL 097-552-6888 FAX 097-552-6868

※送付枚数 4枚

ソウェルクラブ(福祉学生)大分会員交流事業のご案内

⑪劇団四季 ミュージカル『オペラ座の怪人』福岡公演

ストーリー

1905年、パリ・オペラ座の舞台上。オペラハウスの所有物がオークションにかけられている。車椅子の老人はその中の一つ、オルゴールに手を止める。

さかのぼること半世紀、オペラ座の舞台では、オペラ『ハンニバル』のリハーサル中。しかし華麗な舞台の外では"オペラ座の怪人"の仕業とされる謎めいた事件が続発していた。策を講じない支配人に腹を立てたプリマドンナのカルロッタは、オペラに出演しないと叫び出す。

急遽代役に選ばれたのはコーラスガールのクリスティーヌ・ダーエ。

亡き父の贈り物"音楽の天使"にレッスンを受けたという素晴らしい歌声を披露し、舞台は大成功をおさめる。

そんなクリスティーヌをひとときわ熱いまなざしで見つめる青年がいた。

ラウル・シャニュイ子爵は、美しく成長した幼なじみのクリスティーヌの楽屋を訪れる。その夜、クリスティーヌは楽屋から忽然と姿を消した。

クリスティーヌの前に"音楽の天使"が現れ、オペラ座の地下に広がる神秘的な湖を進み、彼の隠れ家へと連れ去ったのだった。"音楽の天使"を名乗って夜ごと彼女に歌を教えていたのは、愛するクリスティーヌをプリマドンナに仕立て上げ、自分の音楽を歌わせたいと願う"オペラ座の怪人"だったのだ――



◆会員料金 S席 8,000円 (14,000円/税込)

※3歳以上有料(膝上観劇不可)、3歳未満入場不可。
※会員料金はソウェルクラブの補助による割引です

◆会場 キャナルシティ劇場
◆時間 2月22日(日) 13:00開演
◆募集人数 10名 ※会員1人につき2枚まで申込可能
◆締切日 10月24日(金) 17時まで

大分県にききこみ会が決定!

■補助対象:会員本人のみ(2枚まで申込可能)

■申込方法:希望者は、同送しております申込書にて、申込期限内にメールまたはFAXにてお申し込みください。

■申込期限:令和7年10月24日(金) 17時まで

*定員を超えた場合、抽選となりますので予めご了承ください。